

いつも現場主義！市民派ジャーナリスト

後藤秀典（ごとうひでのり）

プロフィール

- 1964年 静岡県沼津市生まれ
- 高校卒業まで、静岡県内浜松市、沼津市、韮山町で暮らす
- 静岡県立韮山高等学校卒業
- 1989年3月 法政大学法学部政治学科卒業
- ジン・ネットに所属　ドキュメンタリー番組などテレビ制作に携わる
- 書籍『東京電力の変節　最高裁・司法エリートとの癒着と原発被災者攻撃』(旬報社) 発刊
- 貧困ジャーナリズム大賞、JCJ賞、日隅一雄・情報流通促進賞受賞

結婚をきっかけに小金井に暮し始めてから33年余り。長男が生まれ、回帰船保育所、けやき保育園、東小学校、たまむし学童、サッカーチームの東小イレブン、東中学校と、小金井の地域の中で子育てをしてきました。国内、国外と取材に駆け回っていた私に、息子は成人した時にこう言いました。「俺がまっとうに育ったのは、両親のおかげだけではない。地域のみんなに育てられた。」
その息子も30歳を過ぎ、家を出て働いています。
地域で30年以上、息子も家族もお世話になったことに感謝し、これからは小金井をもっと良くしていくために力を尽くしたいと決意しました。

安心してずーっと暮らせる小金井にしたい

仕事や学校から帰ってきて小金井に着くと、ほっとする。
暮らしにも、子育てにも、介護にも、災害にも、一緒に考え支えてくれる人がいる。
そんな、安心してずーっと暮らせる小金井市を、
一緒に築いていくために挑戦していきます。

後藤秀典

小金井市中町4-17-11
Email : zutto@ansinkoganei.org

「ずーっと安心」小金井

市政を良くしたい！ 後藤秀典の6つの政策

何か困ったことがあれば、相談できる場所があり、解決まで一緒に考え、寄り添ってもらえる。
誰もが生まれてから死ぬまで、安心して暮らすことができる。
市役所はそんなまちを実現するための「市民の砦・住民自治の拠点」となります。
市民と行政が対等に話し合い、信頼関係を築く。その積み重ねが、市政を良くする力になります。
そのために、私は「6つの政策」を掲げ、実行していきます。

1 誰もが安心して暮らせるまち

- 物価高から暮らしを守る～生活に困らない寄り添うサポート
- 誰ひとり見捨てない～地域コミュニティーと市役所をつなぐ
- 市民の健康を維持・向上し、介護を充実する

2 子どもの権利を保障し、子どもをまちの真ん中に

- 入園を希望するすべての子どもが保育園に通えるまち
- 公立、民間保育園の協働で保育の質を高める
- 子ども達がのびのびと安心して過ごせる放課後の居場所の拡充
- どの子も安心して通える学びの多様化の実現

3 緑の中で豊かに暮らし続けられるまち

- 自然を破壊する、はけ、野川、武蔵野公園のど真ん中を通る都道3・4・11建設計画は中止を
- 暑さから人を守る街路樹に囲まれた緑あふれるまち
- 地下水のPFAS汚染対策
- 気候変動を抑える自然再生エネルギーを活用し、エネルギーに困らないまちを築く
- 原発に頼らなくても、エネルギーに困らないまちへ

4 人が賑わい、活気あふれるまち

- 中小・零細企業・個人事業主を元気にする
- 地域内循環型経済の実現
- 誰でも使える公民館

5 災害関連死を一人も出さない… 災害時も安心して暮らせるまち

- 道路の無電柱化、木造住宅の耐震化など被害を最小限に抑える
- プライバシーが守られ健康に配慮された避難生活を保障する

6 徹底した情報公開と市民参加

- 情報を包み隠さず明らかにし、市民のみなさんと共有し、新しい「市民の砦(住民自治・防災の拠点)」を築く
- 市役所新庁舎建設は、財政状況を公開し、コンパクトで利用しやすい庁舎を

後藤秀典さんってどんな人？



後藤さんは地方自治の現場を深く知るジャーナリストです。穏やかな人柄ながら、力ある者を恐れず、不正への追及は鋭い。司法を一部のエリートが牛耳ろうとするシステムを初めて暴くなど、実績は折り紙付きです。自らの利益を顧みず、マスメディアが見落とす弱者の声を代弁し、事実を追い続ける。
このような人が市長になれば、市民の声がすっきり通る市政にできるでしょう。

熊谷伸一郎（月刊『地平』編集長）



司法を市民の手に取り戻すために、ジャーナリストとしてめざましい活躍をしてきた後藤秀典さん。その確かな取材力と、弱い立場の人に寄り添う姿勢を、今度は自治体と行政の場で思う存分に生かしてほしい。
小金井市政に息吹を吹き込む後藤さんを、心から応援します。

日本弁護士連合会元会長　宇都宮健児



ジャーナリストという肩書きから想像する姿とは少し違って、後藤さんはとても穏やかで優しい人です。被災した方々から厚い信頼を寄せられてきたのも、一人ひとりの声に誠実に耳を傾けてきたから。
誰ひとり見捨てず、市民と対等に話し合い、安心してずっと暮らせる小金井をつくる。そんな彼を、私は心から応援します。

吉田千亜（ライター）

私たちも応援しています

安藤能子、山本俊明、馬場次郎、加藤了教、片桐由輝、野垣成恵、水由章
高木章成、前田雄一郎、日吉裕子、波多野安子、久保田俊二

市議会議員　村上ようすけ、藤川賢治、片山かおる、渡辺大三、水上ひろし、たゆ久貴、森戸よう子
都議会議員　漢人あきこ
（他の議員にも呼びかけ中）

